

広報誌

うえるふえあ

76号

2017.7.25

発行 社会医療法人慈生会広報委員会 鹿児島県枕崎市白沢北町 191 番地 TEL (0993) 72-0055

第 14 回慈生会学会を開催しました

6月29日当院会議室に於いて、第14回慈生会学会を開催しました。この学会は法人職員が研究発表する場であり、院外での発表の予行練習的な面もあります。

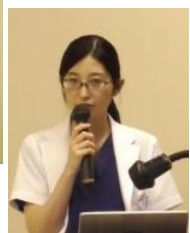
今回は全部で6題の発表がありました。会場では活発な質疑応答があり、大変有意義な学会でした。

【第1部演題発表】 座長：新留ひとみ

- ① 生活行為向上マネジメントを使用した作業療法の介入に関する報告
作業療法課 矢野夏海
- ② 依存心の高い患者様へのユマニチュード
レスティア病棟 橋元沙央里・中野美琴
- ③ 身体合併症を伴う精神科疾患患者の支援
作業療法課 川畑俊介

【第2部演題発表】 座長：前田美恵子

- ④ 食事嗜好調査を実施して
レストラン課 宮原みち代
- ⑤ 日本ストレスケア病棟研究会～精神保健福祉士部会の活動報告～
地域医療福祉連携課 中山暢
- ⑥ 認知機能障害を認め認知症疑いで受診するも、左後大脳領域血栓が発覚し、その治療により認知機能障害の改善を認めた1症例
診療部 鮫島三恵子

**経営理念**

- 患者様の健康回復に努め、もって患者様の生活安定と幸福に貢献すること
- 地域住民の健康維持管理に努め、もって地域社会の発展に貢献すること
- 職員の生活向上と幸福をはかること

基本方針

- ◇ 患者様に満足してもらえる医療を提供します
- ◇ ストレス社会と高齢社会に対応した専門医療を提供します
- ◇ 地域医療に対応したプライマリーケア機能を高めていきます
- ◇ 高い技能と優れた人格を併せもった人材を育成します

第29回すずらん会のご報告

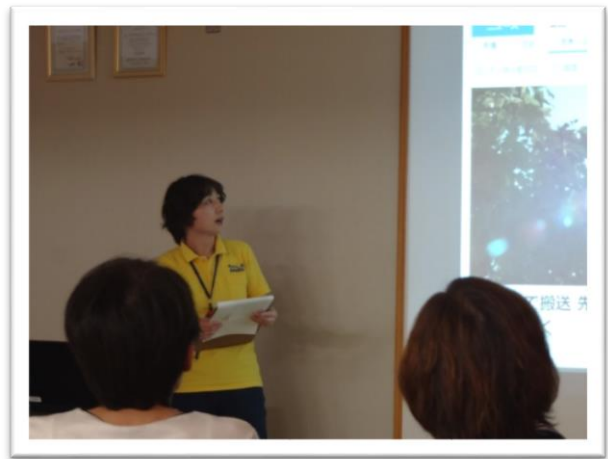
第29回すずらん会を4月15日(土)に開催しました。ご本人とご家族14名の参加をいただき、「障がい福祉サービスについて知ろう」をテーマとして、地域活動支援センターうえるふぁあ相談支援専門員春山隆司氏による講演を行いました。講演を通し、障がい福祉サービスの概要や南薩地域の実情、利用プロセス、病院との連携など、地域で生活していく上で様々な支援・手段があることを確認する機会となったのではないかと思います。



講演後には座談会を実施し、「とても和やかでスタッフの方のお話に心が和みました。」「長期入院中で就労することはまだまだ先の事になりそうですが、教えていただきながら目指していきたいと思います。」など講演の内容も含め多くの意見をいただき、病院として今後も本人、ご家族からの意見や思いを受容し、講演内容を治療に活かしながら、引き続き病院全体で家族会活動に取り組んでいきたいと思っています。

第29回コスモス会のご報告

6月10日(土)に第29回コスモス会を開催しました。枕崎市健康センターから講師をお招きし、「夏場の介護のポイント」と題して講演と座談会を行いました。保健師の森知賀氏からは「脱水の症状や対策について」、歯科衛生士の生駒裕子氏からは「歯周病の症状や対策について」をテーマに、現在の情勢や身近な対策方法を分かりやすく説明して頂きました。唾液の分泌量や噛み方の癖が分かるガムを使って実際に噛んで色の変化を見る体験など、楽しく身になる講演内容でした。座談会では、日頃の介護で困っていることや悩んでいることなどの体験談を通して、家族同士がお互いを労い、賞賛しており、話も弾んでいた様子でした。今度も、家族会が介護にあたって役に立つ知識の提供や、ご家族が安心して悩みや思いを話せる場になるよう取り組んで参ります。



院内バザー

5月23日にバザーを開催しました。会場には活動で作ったエコクラフトや革細工、布製品など素敵な作品がたくさん並び、そして売り子の元気な声や楽しむお客様の声が響いてとても賑やかなバザーになりました。



今回喫茶コーナーはありませんでしたが、メンバーが作ったおいしいチーズケーキやクッキー、ふくれ菓子が出されていました。とても人気ですぐに売り切れてしまったようです。もう来年のバザーに向けて作品作りが始まっています。次回もお越しいただければ嬉しいです。



認知症疾患医療センター

(ウエルフェア九州病院内)

受付時間：平日 9:00 ~ 17:00

TEL：0993 (72) 4747

- ① 専門医療相談
- ② 鑑別診断とそれに基づく初期対応
- ③ 合併症・周辺症状への急性期対応
- ④ かかりつけ医等への研修会の開催
- ⑤ 認知症疾患医療連携協議会の開催
- ⑥ 情報発信



行事食 (レストラン課)

月 1 回実施される行事食の紹介です

4月の薬膳 お花見弁当

4月の行事食は、冷え性と滋養強壮によいとされる薬膳を用いたお花見弁当です。



5月の薬膳 節句の寿司膳

5月の行事食は食欲増進や疲労回復を目的とした薬膳料理です。

6月の薬膳 牛ヒレステーキランチ

6月の行事食は滋養強壮に効果があるとされる薬膳を使用しています。
料理長の一言

※牛ヒレについて

牛ヒレ肉のことを英語でテンダーロインと言います。テンダーとは「やわらかい」とか「優しい」の意味で牛肉の部位で一番やわらかい部分になります。ヒレ肉も部位に分けて名称があり、先っぽの脂身の少ない部位をトゥールヌドー、真中の太い部位をシャトーブリアンと言います。

元来はフランス貴族の名前でヒレ肉の部位で一番良い部位になります。しっぽの方の三角になった部位はヒレ肉の部位の中で脂身が一番多くミニヨンと呼ばれています。





回想法は、うみがめ病棟の患者様を対象に週に 1 回集まって、楽しく話をしたり昔のことを語り合ったりするグループ活動です。今回は「七夕」をテーマに話題にあがったことをご紹介します。

スタッフ：七夕はどんな風にされていましたか？

A さ ん：七夕はしてたよね、色々自分たちで作って飾るのよ！

竹は街に売りに来る人がいて、そこから買ってたよ。

B さ ん：私は自分で後ろの山に大きな竹を取りに行って、飾り

付けをして飾ってたよ！学校でもしてたよね。

スタッフ：自分で竹を取ってくるんですか？

B さ ん：そうよ～軽いよ！

C さ ん：私も同じよ。子どもも喜ぶよね。床の間に飾った後、縁側に飾るのよ！

A さ ん：うちは軒下に飾ってたよ！その後は燃やしてたよね。



七夕の思い出を語られる皆さんの表情はイキイキしており、とっても賑やかな回となりました。このように昔の話やそのときの気持ちを思い出して語っていただき、メンバーの皆さんに楽しんでいただきたいと思います。

作品コーナー



絵はがき 桜花さんの作品

暖炉

雨季になると亡くなった母の芋団子を思い出す
いつの間に受け継いだのか妻も団子を作り
みんなにふるまっている
子供達はおいしいと連発するが
わたしは決していわないことにしている
いうものならば毎日作りそうで怖い
妻は会社ではなかなかのやりて
成績もトップ 会社での評価も高い
それが家での妻はまるで天然
ご飯ですよと、呼ぶが召し上がろうと箸をもつと
あら味噌汁を炊いてないわと
がっかりさせること度々 この様な妻だが
最近は可愛いくてしかたない
お互い白髪も増え妻も苦勞をしてるみたいだ
わたしのせいでもあるが、頑張れ我が妻よ
困ったときはわたしが手を引いてあげる
私の気持などどこあれ
テレビを見ては大笑しているわが家は
これで平和なのだ

PN 桜花

投稿（私のおすすめ）

今回私がおすすめする洋楽の楽曲は「ザ ストライプス」の「ガーデン オブ エデン」です。何故かと言うと、ザ ストライプスのサードアルバムスピッティングイメージの中で渋くて異彩を放っている楽曲だからです。キャッチーな楽曲が多い中でこの曲がとても魅力的に感じたからです。ブルースロックのお約束のハーモニカの演奏や色気のある声、詞も 20 才代と思えないほど完成度が高いです。是非みなさんも 1st アルバムの「スナップショット」、2nd アルバムの「リトル ヴィクトリーズ」と合わせて聴いてみて下さい。では「ガーデン オブ エデン」の訳詞を書きます。

日本語訳詞 「ガーデン オブ エデン」

首尾よく潜り込んで、名前を載せて空想に耽り、カネをくすねる
生まれながらの王のように振る舞うお前 俺の贈り物で王子になれると思っている
2「風を胸一杯に吸い込んで、凧のように舞い上がっている
それなのに木々になる果実は目に入らないのさエデンの園」で采配をふるっているんだよ、
そうさ主導権を握っている 鞭を鳴らして服従させる、
君は事情通油断せずに、常に動向に注意を払い野ウサギと逃げるくせに、
猟犬と一緒に吠えるんだ
1「今送っている人生に酔い、鳥のように舞い上がっている、
それなのに木々になる果実は目に入らないのさエデンの園で」ハンターか獲物か？
迷信か祈りか？ 来るのか行くのか？ こちらかあちらか？
真実と嘘の違いを教えてくれ、求めていたものは何だったんだ？
そのうち見つかるだろうさ…
（「1」と「2」の歌詞が続いて終わりです）

PN キーコ

部署紹介 レスティア病棟



レスティア病棟は精神科急性期治療病棟で、精神症状が悪化した急性期の集中的な治療が必要な患者様が入院する病棟で、定床は 40 床です。患者様が安心して休めることができ、相談しやすい雰囲気をも

って、安心して入院治療が行えるようスタッフ一同日々精進しながら、看護援助に努めています。病棟スタッフは 18 名で構成されており、多職種からなるチーム医療を集中的に展開する事で、3ヶ月以内の早期退院を目指します。



レスティア病棟
病室



部署紹介
放射線課

放射線課は、画像診断を行う部署です。当院は診療放射線技師1名が在籍しています。診断機器は、CT（コンピュータ断層撮影装置）1台、X線撮影装置1台、X線透視台1台があります。主な検査は頭部、胸部、腹部のCT、胸部、腹部、骨の一般撮影（レントゲン）です。

放射線課では、安全安心の検査とより良い画像を提供できるよう心掛けています。



X線透視台
C T



ウエルフェア九州病院
診療実績

2017.4月~6月

月平均

1日外来患者数・・・97人

1日入院患者数・・・177人

区 分		4月	5月	6月
外 来	患者延数	2334	2364	2479
	新規患者数	21	18	22
	平均患者数	97.2	98.5	95.3
入 院	入院数	24	14	18
	退院数	18	16	17
	患者延数	5341	5476	5269
	平均患者数	178.0	176.6	176.0
	平均在院日数	264.8	296.1	300.6

ご意見箱

当院では意見箱を設置し、患者様、ご家族様からのご意見・ご要望に出来るべく取り組んでいます。寄せられたご意見・ご要望と、それらに対する回答を一部紹介します。

【ご意見】

■No.1

・看護師の忙しさにすごく気がつかってしまう。もっと話をきいてほしい。

⇒不快な思いをさせてしまい申し訳ありません。

病棟内で周知し、相談しやすい環境作りを行っていきます。何かありましたら、遠慮なくスタッフへお申しつけ下さい。

■No.2

・職員の言葉使い、対応はていねいですか？ : 非常によい

・食事に関してご意見はありますか？ : なし

・病棟内は清潔ですか？ : 非常によい

⇒ありがとうございます。今後も言葉使いに気をつけ患者様が穏やかに入院生活ができるよう療養環境を整えていきます。

お知らせ

■精神科当番 9/3(日) 10/1(日)

□お盆休診 8/14(月) 8/15(火)

外来診療担当表 (2017年7月現在)

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
精神科	鮫島(拓)		鮫島(稔)		稲留		宮内		鮫島(拓)		迫口	
(再診)	鮫島(稔) 濱田	完全 予約制	濱田	鮫島(三) 完全 予約制		鮫島(三) 完全 予約制	迫口	完全 予約制	鮫島(稔) 宮内	完全 予約制	稲留	鮫島(稔) 第2,4週

※新患・初診は「予約制」となっております。受診される際は事前にお問い合わせください。

編集後記 九州北部での豪雨災害により、甚大な被害を受けられた皆さまに対して、心よりお見舞い申し上げます。鹿児島は梅雨明けしましたが、この前震度5の強い地震がありました。幸いにも大きな被害はありませんでした。自然災害はいつ起こるかわかりません、災害が起こらないことを祈るばかりです。(前)



発行人 鮫島秀弥
社会医療法人慈生会

〒898-0089

鹿児島県枕崎市白沢北町 191 番地

TEL (0993) 72-0055 FAX 72-1199

URL <http://www.wkh.or.jp/>

E-mail jiseikai@wkh.or.jp